

## 第7次埼玉県地域保健医療計画（県央保健医療圏）取組状況（No.6）

重点取組	新型コロナウイルス感染症対策
目標	これまでの経験を活かし、感染拡大を未然に防ぐとともに、感染拡大を最小限に食い止められるよう、相談、診療・検査、医療・療養の体制づくりを進めます。
実施主体	保健所、市町、医師会、歯科医師会、薬剤師会、医療機関等

## 市町

## 【鴻巣市】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
① 新型コロナウイルス感染症の体制整備（相談体制）	HPに、「新型コロナウイルス感染症の影響を受けた方への支援・相談窓口」を掲載。内容に応じた問合せ先（国・県・市）を記載。	—	引き続き、HPに「新型コロナウイルス感染症の影響を受けた方への支援・相談窓口」を掲載。
③-1 新型コロナウイルス感染症の体制整備（医療・検査体制）	マスクの確保・備蓄および必要に応じ、医療機関等へ配布「令和3年度当初在庫：約10万枚→令和3年度末在庫：約1万枚」	—	引き続き、感染に備え、確保・備蓄を行なう。
③-2 新型コロナウイルス感染症の体制整備（医療・検査体制）	埼玉県との連携協定に基づき、自宅療養者にパルスオキシメーターを配送した。あわせて、希望者に食料や衛生用品を配送した。（令和3年度実績）パルスオキシメーター1,450件、食料等891件。	パルスオキシメーターの不具合や誤配等。	引き続き、埼玉県との連携協定に基づき、支援を行なう。
③-3 新型コロナウイルス感染症の体制整備（医療・検査体制）	新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した世帯に10万円を支給。（令和3年度4件、令和4年度91件：7月1日現在）	申請型で1世帯1回まで（住民税非課税世帯に対する給付金と重複して受けることはできない）	新型コロナウイルス感染症の影響を受けて収入の減少があった世帯に1世帯あたり10万円を給付（受付期間は令和4年9月30日まで）
③-4 新型コロナウイルス感染症の体制整備（医療・検査体制）	地方税法附則第63条の規定による固定資産税・都市計画税の特例措置 中小事業者等で令和2年中の事業収入が減少した者に対して、令和3年度に限り、課税標準を二分の一又はゼロにする 申告受付令和3年1月31日まで 実績 ・対象者 367件 ・軽減税額 約85,122,000円	特になし	特になし
③-4 新型コロナウイルス感染症の体制整備（医療・検査体制）	名称：鴻巣市新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金 内容：感染症の影響が長期化する中で、生活困窮世帯に対し、就労による自立を図るために支給するもの。令和3年6月11日付社援発0611第7号厚生労働省社会・援護局長通知の支給要領に基づき市が実施する。（市要綱より抜粋） 世帯構成により、次の金額を支給。 単身6万円、2人8万円、3人以上10万円 就労活動要件満たした場合に、初回3か月分、再申請3か月、最大6か月分支給。 延べ支払い件数：146件 対象人数：55名 総支給額：10,160,000円	生活困窮から脱するため、就労を目指すことが目的だが、自立できるほどの就労には、繋がっていないケースが多い。	名称：鴻巣市新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金 内容：感染症の影響が長期化する中で、生活困窮世帯に対し、就労による自立を図るために支給するもの。令和3年6月11日付社援発0611第7号厚生労働省社会・援護局長通知の支給要領に基づき市が実施する。（市要綱より抜粋） 世帯構成により、次の金額を支給。 単身6万円、2人8万円、3人以上10万円 就労活動要件満たした場合に、初回3か月分、再申請3か月、最大6か月分支給。
③-5 新型コロナウイルス感染症の体制整備（医療・検査体制）	水道基本料金の2か月分免除（公共施設を除く）、延べ51,643件、減収額111,735,349円	水道事業としては大きな減収となるので、実施に際しては、一般会計から、減収を補填できる財源（地方創生臨時交付金対象）を繰出すことが前提となる。	予定なし
③-6 新型コロナウイルス感染症の体制整備（医療・検査体制）	・新型コロナウイルス感染症の影響により修学旅行等をキャンセルした学校への補助4,493,336円 17件		未定
③-7 新型コロナウイルス感染症の体制整備（医療・検査体制）	内容：介護保険料の減免 件数：11件 金額：312,000円	なし	令和3年度と同様に減免対応する
③-8 新型コロナウイルス感染症の体制整備（医療・検査体制）	【名称】 低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分） 【対象】 令和3年度住民税が非課税又は住民税非課税相当水準まで収入が減少した、18歳未満（障害児の場合20歳未満）を養育する者 ※基準 令和3年4月分児童手当 ※令和4年2月28日までに出生した児童が対象 【支給額】 児童一人当たり5万円 【実績】 受給者459名、児童741名 37,050,000円	なし	国の制度

③ -9 新型コロナウイルス感染症の体制整備（医療・検査体制）	<p>【名称】 子育て世帯への臨時特別給付金</p> <p>【対象】 H15.4.2～R4.3.31までに出生した児童で、児童手当の本則給付の所得範囲内の者 ※基準 令和3年9月分児童手当 ※基準日 令和3年9月30日</p> <p>【支給額】 児童一人当たり10万円</p> <p>【実績】 受給者 9,506名、児童15,694名 1,569,400,000円</p>	なし	国の制度
③ -10 新型コロナウイルス感染症の体制整備（医療・検査体制）	<p>【名称】 子育て世帯への臨時特別給付金（特例給付）</p> <p>【対象】 H15.4.2～R4.3.31までに出生した児童で、児童手当の本則給付の所得制限以上の者</p> <p>【支給額】 児童一人当たり5万円</p> <p>【実績】 受給者 821名、児童1,289名 64,450,000円</p>	なし	市の独自制度（令和3年度のみ）
③ -11 新型コロナウイルス感染症の体制整備（医療・検査体制）	<p>【名称】 ひなちゃん応援特別給付金</p> <p>【対象】 令和3年4月2日から令和4年4月1日までに出生した子ども</p> <p>【支給額】 新生児一人当たり3万円</p> <p>【実績】 対象児童 659名 支給額 19,770,000円</p>	なし	市の独自制度（令和3年度のみ）
④-1 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組	市内の医療機関にワクチン接種の協力を依頼するとともに、集団接種会場も2ヵ所設置（1・2回目接種のみ）。【令和3年度実績】市内協力医療機関 40、集団接種実施期間 令和3年6月20日～11月28日（8月15日を除く日曜日23回）集団接種会場での接種人数約4400人（約8800回接種）	予約が取りづらい方への支援。	市内の36医療機関に4回目のワクチン接種の協力を依頼
④-2 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組	広報やHPに感染防止対策の記事を掲載。公共施設に手指消毒液や非接触式体温検知器（23台）および空気清浄機（60台）を設置。	広報やHPを見ていただけていない方への周知。	広報やHPのほか、データ放送やLINE等に感染防止対策の記事を掲載
④-3 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組	鴻巣市収集運搬受託事業者新型コロナウイルス感染症対策交付金：市民の日常生活に必要な不可欠な家庭系一般廃棄物等の収集運搬を行うに当たり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を講じなければならない受託事業者に対して、鴻巣市収集運搬受託事業者新型コロナウイルス感染症対策交付金を交付した。100円/人×170名×252日（年間収集日数）＝4,284,000円 ※委託事業者が加盟する鴻巣市リサイクル事業協同組合に一括して振込、同組合にて各社に振分けを依頼しました。		令和3年度のみ実施。4年度は予定しておりません。
④-4 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校等における感染症対策等支援事業（国庫補助）34,211,695円</li> <li>・感染症対策等の学校教育活動継続支援事業（国庫補助）4,173,312円</li> </ul>		未定
④-5 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組	青色回転灯装備車両によるパトロール時に新型コロナウイルス感染症の注意喚起を車両3台にて放送している。毎週火・金の午後、緊急事態宣言・まん延防止等重点措置期間は、特別体制により実施した。	緊急事態宣言発令時における特別体制の際のパトロール車両の確保及び人員の確保	青色回転灯装備車両によるパトロール時の新型コロナウイルス感染症の注意喚起を車両3台にて放送。毎週火・金の午後。
④-5 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組	車内の衛生的な環境を確保し、市民が安心・安全に利用できるようにするため、コミュニティバス・デマンド交通の運行事業者が行う新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に資する経費として、感染症拡大防止対策給付金を交付した。支払先：コミュニティバス運行事業者2社、デマンド交通運行事業者5社 支払総額：224万円。	—	引き続き換気や車内消毒など感染拡大防止を講じていく。
④-6 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組	市内の中小企業者等及びテイクアウトやデリバリー等を行う飲食事業者に対し、経費の一部を補助した。補助対象経費 ①ウイルス除去機能付空気清浄機等の備品購入費 ②インターネット販売サイト制作費等のソフト事業費 ③マスク、消毒液等の消耗品費購入費 補助金額：上限10万円 実績：申請件数444件 交付決定：426件	交付件数が多かったため、審査と振り込み事務の時間手間がかかった。	令和2年度と令和3年度は行ったが、今年度は現時点で無し。

④-7 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、保育所の休園等（児童本人が陽性、濃厚接触者となった場合を含む）を行ったことによる登園日数に応じた保育料・給食費の減免。2,418件。総額13,219,350円。	事務負担の増加。施設：対象児童の抽出・登園日数の報告など。市：施設からの報告に基づき、保育料等の日割り計算処理。必要に応じて還付処理。など。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、保育所の休園等を行ったことによる登園日数に応じた保育料・給食費の減免の継続。
---------------------------	---	--	---

【上尾市】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
① 新型コロナウイルス感染症の体制整備（相談体制）	行政検査の際に発生する自己負担額の一部を助成。（初診・再診料、院内トリアージ実施料、鼻腔咽頭拭い液採取に該当数部分）	申請件数が膨大で、他担当の応援も受けているが、事務処理が追い付かず、助成金の振込が申請時から3か月以上かかってしまっている。	助成事業継続。
② 新型コロナウイルス感染症の体制整備（診療・検査体制）	上尾市平日夜間及び休日急患診療所における診療体制整備。ゴールデンウィーク及び年末年始においては検査体制を整備。令和4年1月以降は休日診療における検査体制を整備。	受診前の事前連絡を周知しているが、予約なしに受診される方が多い。発熱患者さんその他の患者さんと診察場所は分けているが、建物の構造上、完全に動線を分けることができない場所がある。	上尾市平日夜間及び休日急患診療所で、休日診療時の診療・検査体制を整備。平日夜間診療については診療体制を整えていたが、7月25日より検査も実施できる体制を整備。
③ 新型コロナウイルス感染症の体制整備（医療・検査体制）	市内の埼玉県指定診療・検査医療機関にアルコール消毒液配布。		市内の埼玉県指定診療・検査医療機関にアルコール消毒液配布予定。
④ 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組	<p>【ワクチン接種】</p> <p>新型コロナワクチン接種体制を構築し、ワクチン接種を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予約体制：コールセンターでの電話予約、予約システムでのWEB予約、医療機関での直接予約、「おたすけ窓口」での対面予約、「おまかせ予約」での郵便予約</li> <li>・接種開始：令和3年5月8日～</li> <li>・接種場所：集団接種会場2か所、個別接種会場84医療機関、上尾市職域接種会場1か所</li> <li>・接種回数：19,122回/週</li> <li>・保健センターを拠点としたワクチン小分け配送を実施</li> <li>・ワクチンロス対策として「もったいないバンク」を設置</li> <li>・接種率等を示す「ワクチンメーター」を毎週公開。デジタルサイネージを活用</li> <li>・エッセンシャルワーカーの優先接種、児童、生徒、学生を対象とした先行接種の実施</li> <li>・妊産婦優先枠の設置、託児の実施</li> </ul>	<p>【ワクチン接種】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若年層の接種率が低い。</li> </ul>	<p>【ワクチン接種】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度の接種体制を維持しつつ、第二期追加接種（4回目接種）を実施。</li> </ul>

【桶川市】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
④ 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組	新型コロナウイルスワクチン接種に係る説明会を接種実施医療機関に向け開催し、接種体制整備を図った。説明会 2回/年	引き続き、感染症対策の推進として新型コロナウイルスワクチン接種を促進する必要がある	R3年度と同様

【北本市】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
① 新型コロナウイルス感染症の体制整備（相談体制）	・電話及び窓口で随時相談実施		・電話及び窓口で随時相談実施
② 新型コロナウイルス感染症の体制整備（診療・検査体制）			・計画は現時点ではないが、県の計画との整合性を踏まえ有効なものがあれば事業化を検討
③ 新型コロナウイルス感染症の体制整備（医療・検査体制）			・計画は現時点ではないが、県の計画との整合性を踏まえ有効なものがあれば事業化を検討
④ 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・啓発チラシの作成配布 41,850枚</li> <li>・北本市ホームページ、広報紙での市民への情報提供や啓発（随時）</li> <li>・市民に対する新型コロナワクチン接種体制の整備。市内高齢者施設における接種を支援。</li> </ul>		・国が示す実施期間中は新型コロナワクチン接種体制を維持。

【伊奈町】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
① 新型コロナウイルス感染症の体制整備（相談体制）	相談があった場合は、保健所や県へ適切に案内した。	感染拡大に併せて発熱外来についての問合せが増加し、保健センターの通常業務に影響が出る。	前年度に引き続き、相談があった場合は、保健所や県へ適切に案内する。
② 新型コロナウイルス感染症の体制整備（診療・検査体制）	感染に不安がある65歳以上の高齢者と基礎疾患を有する住民へPCR検査を実施。		感染に不安がある無症状の町民に対し、埼玉県PCR検査等無料化事業を案内する。
③ 新型コロナウイルス感染症の体制整備（医療・検査体制）	<ul style="list-style-type: none"> <li>埼玉県との協定によるパルスオキシメーターの貸与</li> <li>緊急時に配布するためにパルスオキシメーターを購入</li> <li>酸素濃縮器の賃借</li> </ul>	埼玉県との協定によるパルスオキシメーターの貸与に係る人員及び予算の不足。	埼玉県との協定によるパルスオキシメーターの貸与。
④ 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共施設に対し、消毒液等を配布</li> <li>新型コロナウイルスワクチン接種の推進</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>公共施設に対し、消毒液等を配布</li> <li>新型コロナウイルスワクチン接種の推進</li> </ul>

医師会

【北足立郡市医師会】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
① 新型コロナウイルス感染症の体制整備（相談体制）	埼玉県指定診療・検査医療機関や薬剤師会の協力で行っている。	感染拡大期には、まだ数が足りない。	引き続き協力医療機関を募っていく。
② 新型コロナウイルス感染症の体制整備（診療・検査体制）	埼玉県指定診療・検査医療機関で行っている。	小児科が手薄である。	小児科の協力医療機関を募っていく。
③ 新型コロナウイルス感染症の体制整備（医療・検査体制）	入院病床の確保と各医療機関で健康観察を行っている。	時間がかかるため、外来診療に影響が出ている。	健康観察の簡素化と協力医療機関の拡充。
④ 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組	予防接種事業への協力。	モデルナ製ワクチンへ予約が入らない。	ワクチン効果への啓蒙を続けていく。

【上尾市医師会】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
① 新型コロナウイルス感染症の体制整備（相談体制）	帰国者・接触者相談センター設置 ・医師や医療機関からの電話相談（在宅当番医制）	市民からの相談窓口がない	帰国者・接触者相談センター設置 ・医師や医療機関からの電話相談（在宅当番医制）
② 新型コロナウイルス感染症の体制整備（診療・検査体制）	県指定診療・検査医療機関（41医療機関） 行政検査実施医療機関（51医療機関）	かかりつけ患者だけを対象とする医療機関が多い	県指定診療・検査医療機関（41医療機関） 行政検査実施医療機関（51医療機関）
③ 新型コロナウイルス感染症の体制整備（医療・検査体制）	<ul style="list-style-type: none"> <li>PCR検査センター（1か所 市内病院に委託）</li> <li>ゴールデンウィーク、年末年始期間中の特別診療検査体制（実施医療機関；上尾市平日夜間・休日急患診療所）</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>PCR検査センター（1か所 市内病院に委託）</li> <li>ゴールデンウィーク、お盆、年末年始期間中の特別診療検査体制（実施医療機関；上尾市平日夜間・休日急患診療所他医療機関数か所）</li> </ul>
④ 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナワクチン接種実施</li> <li>医療従事者対象ワクチン接種（東西区域別の医療従事者を分けて2医療機関で実施）</li> <li>市民対象ワクチン接種（個別接種 67医療機関、集団接種 1か所）</li> </ul>		新型コロナワクチン接種実施（個別接種 67医療機関）

歯科医師会

【北足立郡市歯科医師会】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
④ 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組	令和3年度より埼玉からの補助金を活用してZOOM環境を構築し、北足立管内の会議・研修会などを対面・ZOOMでのハイブリッド方式を導入	ZOOM撮影のセッティングが困難であり、音質や画質などの点で課題を認める	令和4年度もZOOMでのハイブリッド方式などを継続予定

薬剤師会

【鴻巣薬剤師会】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
① 新型コロナウイルス感染症の体制整備（相談体制）	来店のお客様・患者に対し、地域感染者状況やワクチン接種関連情報の情報提供	個々の薬局での入手情報の提供なので、自治体・保健所発信の統一的な情報提供が望ましいかも知れません	引続き入手情報を精査しつつ、来局顧客・患者へ地域感染者状況やワクチン接種関連情報の情報提供
② 新型コロナウイルス感染症の体制整備（診療・検査体制）	治療薬ラゲブリオの備蓄薬局の整備(17店舗、内1店舗はクラスター対応の供給薬局を選定) 処方箋COV自宅・宿泊の指示に従い、自宅・ホテルに薬の配送及び服薬指導		新たな治療薬パキロビット備蓄薬局・クラスター対応の供給薬局の整備
③ 新型コロナウイルス感染症の体制整備（医療・検査体制）	埼玉県PCR検査無料化事業への協力(会員店舗2店舗参加)	PCR検査協力は、個店のスペースや対応の人員確保に課題がある	薬局以外の検査体制が整備されつつあるが、必要であれば薬局検査店舗数の増加
④ 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた取組	鴻巣市コロナワクチン集団接種事業、6/20～11/26の23日曜日に薬剤師ボランティア延べ人数90名を動員	今回は、予診票チェックと健康相談を担当も注射補填や打ち手となるには、そりなりの研修が必要と考える	来店のお客様・患者に対し、政府見解を踏まえつつ、その時々での感染予防策の啓蒙をする

【上尾伊奈地域薬剤師会】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
① 新型コロナウイルス感染症の体制整備（相談体制）			・ワクチンの理論、模擬接種実習の研修(5/8～R5/2/26計画開催) ・薬剤師による住民からのワクチン接種等の質問に対する相談・助言
③ 新型コロナウイルス感染症の体制整備（医療・検査体制）	・治療薬、診断薬取り扱い薬局の選定と公表(埼玉県HPなど)	・薬局職員への感染症に対する不安、取り扱いの手間等に係る意識付け	・治療薬の取り扱い薬局の選定(一部薬局での無料検査を含む) ・診療機関との連携による感染患者への迅速な医薬品提供体制の構築
④ 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた取組			・薬剤師による住民からのワクチン接種等の質問に対する相談・助言 ・自治体等からの協力依頼に基づくワクチン接種への従事

【北本市薬剤師会】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
① 新型コロナウイルス感染症の体制整備（相談体制）	各薬局で可能な範囲で相談		各薬局で可能な範囲で相談
③ 新型コロナウイルス感染症の体制整備（医療・検査体制）	各薬局で可能な範囲で抗原検査キットの販売、検査	抗原検査キットの購入	各薬局で可能な範囲で抗原検査キットの販売、検査
④ 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた取組	各薬局で手指消毒の実施	コロナワクチンの接種率を上げる	各薬局で手指消毒の実施 コロナワクチンの接種率を上げる

消防本部

【埼玉県央広域消防本部】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
③ 新型コロナウイルス感染症の体制整備（医療・検査体制）	・救急活動に必要な感染防止資器材の備蓄 ・感染症対策救急自動車による救急搬送・移送	・爆発的感染拡大に対応できる感染防止資器材(必要備蓄数)の確保	・感染防止資器材(必要備蓄数)の確保 ・救急自動車の車内へオゾン発生装置の配備
④ 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた取組	・保健所等との救急搬送・移送に係る連携強化(救急搬送に係る陽性者情報等の共有)	・感染拡大状況における必要情報等の不足	・感染拡大時、陽性者等の情報共有の更なる連携強化

【上尾市消防本部】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
③ 新型コロナウイルス感染症の体制整備（医療・検査体制）	救急車全車両内にオゾン発生装置を配備(8台)	特になし	令和3年度に設置したオゾン発生装置を継続して使用
④ 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた取組	・発熱等コロナ症状がある傷病者には、サージカルマスクを渡して着用してもらう。 ・病院収容依頼時、海外渡航歴やコロナ要請者との接触の有無など詳細な情報を聴取し、医師や看護師に申し送る。	・現場滞在時間が長くなる。 ・傷病者や関係者の負担が増える。	令和3年度の取組を継続

【伊奈町消防本部】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
③ 新型コロナウイルス感染症の体制整備（医療・検査体制）	新型コロナウイルス感染防止資機材の導入（オゾンガス発生装置付属品、自動心臓マッサージ器等）	隊員が感染した時の人員確保、勤務体制	継続し感染防止資機材を購入し、隊員の感染防止を図る

保健所

【鴻巣保健所】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
① 新型コロナウイルス感染症の体制整備（相談体制）	・相談件数：12,724件 ・感染者数の増大時は、市町職員による協力、派遣職員や他部局からの応援職員等による相談体制の確保。	・夜間の電話対応体制の整備。	・感染拡大時の応援体制の確保。 ・県全体での夜間の電話対応体制の整備に向けた働きかけ。
② 新型コロナウイルス感染症の体制整備（診療・検査体制）	・診療検査医療機関の整備と周知。 ・濃厚接触者及び接触者への行政検査：3,466件	・診療検査医療機関の確保。	・診療検査医療機関の拡充と周知。
③ 新型コロナウイルス感染症の体制整備（医療・検査体制）	・症状悪化時には、外来受診やリモート診療、往診、入院調整等迅速に対応。	・自宅療養者の症状悪化時の対応。	・管内感染管理認定看護師の情報交換会の開催。 ・医療機関等への迅速かつ適切な情報提供の実施。
④ 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた取組	・関係機関連絡網の更新。 ・SMSを活用した迅速なファーストタッチの実施。 ・高齢者、ハイリスク者への的確な積極的疫学調査の実施。 ・福祉施設等のクラスター対応の実施：延べ24件	・社会福祉施設や保育園、幼稚園、学校等におけるクラスター発生予防及び感染拡大防止対策。	・関係機関連絡網の更新。 ・医療機関との合同カンファレンス・訓練への参加 ・感染対策研修会の開催。 ・感染症対策連絡会議の開催。 ・COVMAT活用等による感染対策強化。